



名森小学校 サクランボ集会



5月2日（水）、名森小学校の校庭に真っ赤に実ったサクランボの収穫を、1年生（74人）、6年生（96人）が協力しながら行いました。高いところまで手が届くように6年生が1年生をおんぶして、互いに交流しながら仲良く収穫を楽しみました。この木は、子どもたちに植物の成長過程や収穫の楽しさを学んでもらうために「実のなる木」として植栽されたものです。



▲仲良く収穫する1年生と6年生

収穫したサクランボは、給食の時間に全校児童でおいしく食べました。

また、6年生の代表児童が堀町長に届け、「今年は豊作でした。1年生の時に自分もおんぶされて楽しく収穫したことを覚えています」と笑顔で伝えました。



▲6年生代表児童と堀町長



牧小学校 イチゴ交流会



5月11日（金）、牧小学校の学校農園で1年生（13人）と2年生（15人）が、あすわ苑のお年寄りを招いて牧長寿会の皆さんの指導のもとイチゴを収穫しながら交流しました。

子どもたちは真っ赤に色づいたイチゴを収穫すると、あすわ苑のお年寄りに自己紹介をしたり「お元気ですか？」「いちごをどうぞ。」などと優しい言葉を添えて手渡し、一緒に味わいました。



▲真っ赤なイチゴをどうぞ

この交流は、子どもたちが相手を思いやり、誰に対しても優しく接することができるよう、毎年行われています。



▲牧長寿会の皆さんに収穫の仕方を教わりました